

令和 かわら版

第35号
諏訪形自治会
会長 水石 康

諏訪形公民館主催
夏祭りが開催されました

暑い日が続く中、八月十四日に諏訪形公民館主催の「夏祭り」が開催され、地域の皆さんやお盆で帰省している皆さんなどたくさんの方で賑わいました。この行事は公民館役員、自治会役員、小中学校PTAの皆さんなどが中心となり、事前に二回の実行委員会を持つなどして準備を進めてきました。

午前中は子どもたち対象の「ゲーム大会」です。子どもたちがおよそ百三十人、大人も合わせると二百五十人ほどの皆さんが参加し、スイカ割り、射的、千本釣り、サッカーナインなどで大いに盛り上がりました。参加した皆さんからは次のような感想をいただき、楽しんでいただけたことがよくわかりました。

○たくさん景品がもらえてうれしかった。
○いろいろなゲームを自由にできてよかった。
○前は五つのゲームから三つ選んだけれど、今回は全部のゲームができて良かった。

また、サッカーナインについては「進行がすばらしく、緊張感のある対戦になった」との、お褒めの言葉もいただきました。

夕方から夜にかけては「夕涼み会」です。これには三百五十人ほどの皆さんにご参加いただきました。屋台が出て、こちらもおおいに賑わいました。久しぶりに会う人と挨拶を交わしたり、懐かしい顔が集まったの「ミニ同窓会」もあちこちで開かれていたようです。

○みんなで楽しく飲んだり食べたりできて良かったです。

○とても楽しい催しだと思ふ。地域の交流事業がもっとあればいいなと思ふ。

○すばらしいイベントで感心した。ここまでするに当たっては、役員の皆さんのたいへんな苦労があったことと思います。とても感謝しています。



このような賑わい、そして交流の場が持てる日々が戻ってきたことで、「普通の生活」の大切さ、ありがたさがよくわかる一日となりました。

今年は、ステージ上に「おみこし」もかざらせていただきました。



なお、本年の「夏祭り」開催に当たり、次の皆さんからご芳志をいただきました。たいへんありがとございました。

○信濃合金株式会社 様

○玉木 晶子 様

○神田 勲 様

○水石 康 様

かてりやの会

健康講座と諏訪形誌活用委員会のイベント報告

八月五日(火)かてりやの会では、第一部として、城下地域包括支援センターの方三名と上田市の高齢者介護課の職員二名をお招きして、健康講座を開きました。今回は、少し趣向を変えて、詐欺被害についてお話をいただきました。

詐欺被害は全国で増加しており、長野県内では長野市に次いで上田市が二番目に被害額が多いとのこと。特に、令和五年はゼロであった投資詐欺やロマンス詐欺が、令和六年は被害額一億六千万円強と、電話でお金詐欺の五倍に急増しており、今年も被害が続いているとのこと。皆さんに分かりやすいようにと、詐欺の寸劇も披露してくれました。

詐欺に気をつける話の後は、健康体操ということで、五人全員がサングラスをかけ、美空ひばりの「太陽の季節」を身振り手振りで歌い、参加者全員はそれを真似ながら一緒に歌いました。



第二部は、諏訪形誌活用委員会の柳澤公一委員長に、二十回目のイベントの「小牧城跡を訪ねる」を、プロジェクトの画面を見ながら説明をしていただきました。今回はいつもよりやや少ない、八名の参加でしたが、小牧の皆さんが整備してくださった山道を登り、幟がはためく小牧城の本丸跡に登りました。そこには大きな石碑があり「誰がここまで運んだか」という話で盛り上がりました。そして、本丸跡から見下ろす上田市の景色は素晴らしいものでした。上田市の城まで登り、東屋で休憩したとの事です。



第一回から二十回までの五年間のイベントに一度も欠かさずに参加された方が、一名いらつしやるということで、柳澤委員長がその人の画面を指すと、会場から「おっ！」という感嘆の声が上がりました。

九月二十日に第十一回目のイベントが行われる予定ですが、それが諏訪形誌活用委員会主催の最後のイベントになるということです。

投稿：諏訪形シニアクラブかてりやの会会計 金井 保芳さん

頼もしい高校生短大生

かてりやの会「初心者スマホ講習会」が

開催されました

七月十四日(月)、上田千曲高校の生活福祉科の生徒さんと上田短大の学生さんにスマホの使い方を教えていただく「初心者スマホ講習会」が総勢四十二名の参加で開催されました。

上田千曲高校の生活福祉科の地域福祉研究の授業では、高齢・障がい・児童・家庭と生徒の興味に合わせ地域と連携した学びをしています。
(上田千曲高等学校高校ホームページより)

かてりやの会では昨年の二回の交流に引き続き、今年度も生徒さんとの交流を計画しました。上田千曲高校では大学、短大との交流で専門的な学習機会を設けるということで、今回も上田短大の学生さんと一緒に来ていただきました。

講習会では、参加者から事前に質問したいことを出していたいてあり、マンツーマンで日頃戸惑っていたことをじっくり丁寧に教えていただき自分で操作できるまで習得できました。

参加者の皆さんからは「とても楽しかった」「わかりやすく親切丁寧に教えていただき感謝です」「またぜひ機会を作って欲しい」と大好評でした。

スマホの操作だけでなく、談笑の時間も取れたので、お互い日常の話ができ、中には進路相談まで話が弾んだ方もおられたようです。

大林会長からお礼の言葉で、今日の感謝とともに「自分のおじいちゃんおばあちゃんにも今日のようにやさしく接してくださいね」とのお話で参加者皆さんがニコニコ顔になりました。

地域の福祉を真剣に考えてくださっている生徒さん、学生さんの頼もしい姿に感激した一日でした。九月には、また生徒さんたちをお迎えして交流を深める予定です。

投稿：諏訪形シニアクラブかてりやの会副会長 小林とみ子さん

お知らせ

毎年恒例の「真田自治会との交流会」は、本年は先方の都合により中止となりました。来年以降はこれまでどおり交流会を実施し、情報交換を行うとともに友好を深めていく予定です。



東山諏訪形太陽光発電施設の 完成検査がありました

七月十八日(金)、「東山諏訪形太陽光発電施設完成検査」が行われました。この検査には市の担当者、施工管理業者に加えて、宮下省二市議会議員をはじめとして朝日ヶ丘や諏訪形など関係自治会の皆さん十一名が参加しました。

「東山諏訪形太陽光発電施設」の工事についてはこちらまで、次のような経緯を経てきています。

二〇一五(平成二七)年

九月・東京エリアエナジー(株)による東山太陽光発電施設計画が浮上

十一月・土石流危険渓流指定地域など問題点が多いことから「城下地区反対期成同盟会(沓掛勝也会長)」設立

二〇一六(平成二八)年

七月・市長に太陽光発電施設の適正導入ガイドライン制定の要望

二〇一七(平成二九)年

四月・「太陽光発電施設の適正導入ガイドライン」施行(県内初)

※これによってこの太陽光発電施設建設予定区域は「レッドエリア」に指定された

二〇一八(平成三〇)年

九月・太陽光発電設備の適正な設置条例の制定を求める市長要望を行う

二〇一九(平成三一)年

七月・上田市、太陽光発電設備の適正な設置に関する条例施行

二〇二〇(令和二)年

九月・第一回諏訪形太陽光発電施設地元説明会
十月・第二回諏訪形太陽光発電施設地元説明会
十一月・第三回諏訪形太陽光発電施設地元説明会

二〇二一(令和三)年

四月・第四回諏訪形太陽光発電施設地元説明会
六月・第五回諏訪形太陽光発電施設地元説明会
九月・第六回諏訪形太陽光発電施設地元説明会
十月・第七回諏訪形太陽光発電施設地元説明会

※城下地区九自治会と協定締結

二〇二三(令和五)年

十月・日本エコロジックが完成検査前に売電を開始
城下地区九自治会では日本エコロジックに抗議の申し入れ



十二月・上田市の担当課と地元説明会を進めるための懇談会

・「日本エコロジックから「設計士が辞任したため地元説明会が開けない」との連絡

二〇二四(令和六)年

一月・地元関係者と協議の上対応

三月・第八回諏訪形太陽光発電施設地元説明会

十一月・市から国に対して当該案件についての報告

十二月・市長へ国からの行政指導および条例の見直しを要望

二〇二五(令和七)年

・二〇二五(令和七)年になつてから国からの指導り、地元の要望に沿うかたちで改善が行われる

七月・完成検査
・完成検査後三年間にわたって太陽光発電盛土部動態観察を行う確約を得たため、地元要望を完了



七月十八日の施設内への立ち入り調査では、沈砂池にかなりの土砂が溜まっていたり、防水シートが破損しているなど気になる部分もあつて、改善を要望しました。また、市の担当者から業者へも、主に導水、排水についての問題点について指摘があり、業者は改善を約束しました。

以上の経緯について、八月三十一日(日)午前十時から、防災センターで報告会が行われる予定です。この太陽光発電施設の問題は諏訪形の皆さんの安全な生活にとっても大きな影響を与えることでもあり、今後も注意深く関心を寄せていきたいところです。

なお、この報告会の様子については、今号の「かわら版」には原稿が間に合わなかったため、次号でお知らせする予定です。

諏訪形グラウンドゴルフ同好会 第十三回大会が行われました

七月十八日(金)諏訪形第二グラウンドで、諏訪形グラウンドゴルフ同好会の第十三回大会が行われました。当日は十二名の参加で、三名ずつ四組に分かれ、一から八ホールを四回まわり、合計点が少ない人から順位を決めます。ただ前回の大会で優勝した人は、どんなに点数が良くても一位から三位にはなれないという、当同好会独自のルールがあります。これはひとりに優勝を独占させないための配慮と言えます。



当日は熱中症対策を十分にを行い、気分の悪くなる方もなく、楽しくプレーすることができました。ただ今後、益々暑くなることが予想されますので、一週間に一度の例会は暫く夏休みとし、再開は九月頃を予定しています。今後、体験会も予定しており、その時は回覧いたしますので皆さん是非ご参加ください。

今回の大会三位までの結果は次のとおりです

優勝 谷川 重子さん
準優勝 柳沢 實さん
三位 岩下 秀子さん

投稿・諏訪形グラウンドゴルフ同好会 会長 金井 保芳さん



四中の生徒による 「ゴミ拾いボランティア」

八月五日の上田市花火大会、まるで諏訪形の皆さんのために行われているような行事ですね。家からちょっと外に出たら、そこはもう特等席!ところで次の朝、四中生が堤防道路などでゴミ拾いのボランティアを行っていることはご存じですか?もうずっと前から毎年行っているのですが、今年の様子を四中PTA諏訪形支部長の上原菜津美さんにレポートしていただきました。

今年も花火大会翌日の堤防清掃活動を行いました。早朝から約三十人ほどの生徒が参加してくれました。清掃範囲側に屋台が出ていなかったせいかゴミは比較的少なめでしたが、草の中に隠れている小さなゴミまで頑張って拾ってくれていました。

生徒たちに身近なイベント後の清掃活動はとても有意義な活動だと思えますので、これからも続けていって欲しいです。



「上田の花火」の動画が公開されています

諏訪形まちづくり協議会や諏訪形誌活用委員会との交流が深い「ナチュラリストクラブ・うえだ」の皆さんが、今年の花火を「石尊山(三本松)」から撮影した動画を公開されています。

URLは <https://youtube.com/uchimomodo> です。なお、『諏訪形誌web版』からのリンクでもご覧いただけます